

【抜粋】

令和6年度

市民生活の現状及び児童・生徒の 意識や行動に関するアンケート調査 報告書

令和6年12月

刈谷市

1. 調査の概要

1 - 1. 調査の概要

目的	市民や小中学生の意識等を幅広く把握し、「第8次刈谷市総合計画」の進行管理を行うことを目的として、以下のとおり市民を対象とした2種類のアンケートと、小中学生を対象としたアンケートを実施しました。		
区分	市民生活の現状についてのアンケート 市政に対する評価 (以下「市政評価」という。)		児童・生徒の意識や行動に関するアンケート 暮らし・まちの現状把握 (以下「現状把握」という。)
対象	刈谷市内在住の18歳以上の市民から 無作為に抽出した各2,500人(合計5,000人)		刈谷市内の小学5年生、中学2年生 合計2,797人
項目	①回答者の属性 ②刈谷市の全体的な印象 ③市政に対する現状の評価と 今後の期待(満足度・重要度) ④これからの刈谷市のまちづくりについて(自由意見)	①回答者の属性 ②刈谷市の全体的な印象 ③みなさんの暮らしの現状など ④刈谷市のまちの現状 ⑤これからの刈谷市のまちづくりについて(自由意見)	①普段から思っていること、 していることや、刈谷市の まちに対する考えなどについて
方法	郵送による調査票の配布 郵送による回答またはインターネットによる回答		学校を通じた依頼 学校タブレット端末による回答
期間	令和6年4月18日から5月17日まで		令和6年4月25日から5月17日まで
回答状況	・配布数 2,500票 ・有効回答数 1,426票 うち、郵送:1,076票 インターネット:350票 ・有効回答率 57.0%	・配布数 2,500票 ・有効回答数 1,540票 うち、郵送:1,168票 インターネット:372票 ・有効回答率 61.6%	・対象者数:2,797票 ・有効回答数:2,197票 ・有効回答率:78.5%
	合計(参考:令和4年度) ・配布数:5,000票(5,000票) ・有効回答数:2,966票(3,391票) ・有効回答率:59.3%(67.8%)		(参考:令和4年度) ・対象者数:2,898票 ・有効回答数:2,566票 ・有効回答率:88.5%

1 - 2. 調査結果の見方

- ・比率はすべて百分率で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100.0%にならないことがあります。
- ・グラフにおける数値は、回答者数(n)を分母、各項目の回答数を分子としたときの比(相対度数)を百分率で示しています。なお、この回答者数(n)には特記しないかぎり、「無回答」を含みます。
- ・複数回答が可能な設問では、各選択肢の合計が回答者数を上回る場合があります。
- ・報告書では、意味が変わらない範囲で、設問及び選択肢の文章を省略して記載する場合があります。

2 - 3. 市政に対する現状の評価と今後の期待

市政評価：設問 15～46

①市政に対する現状の満足度と重要度

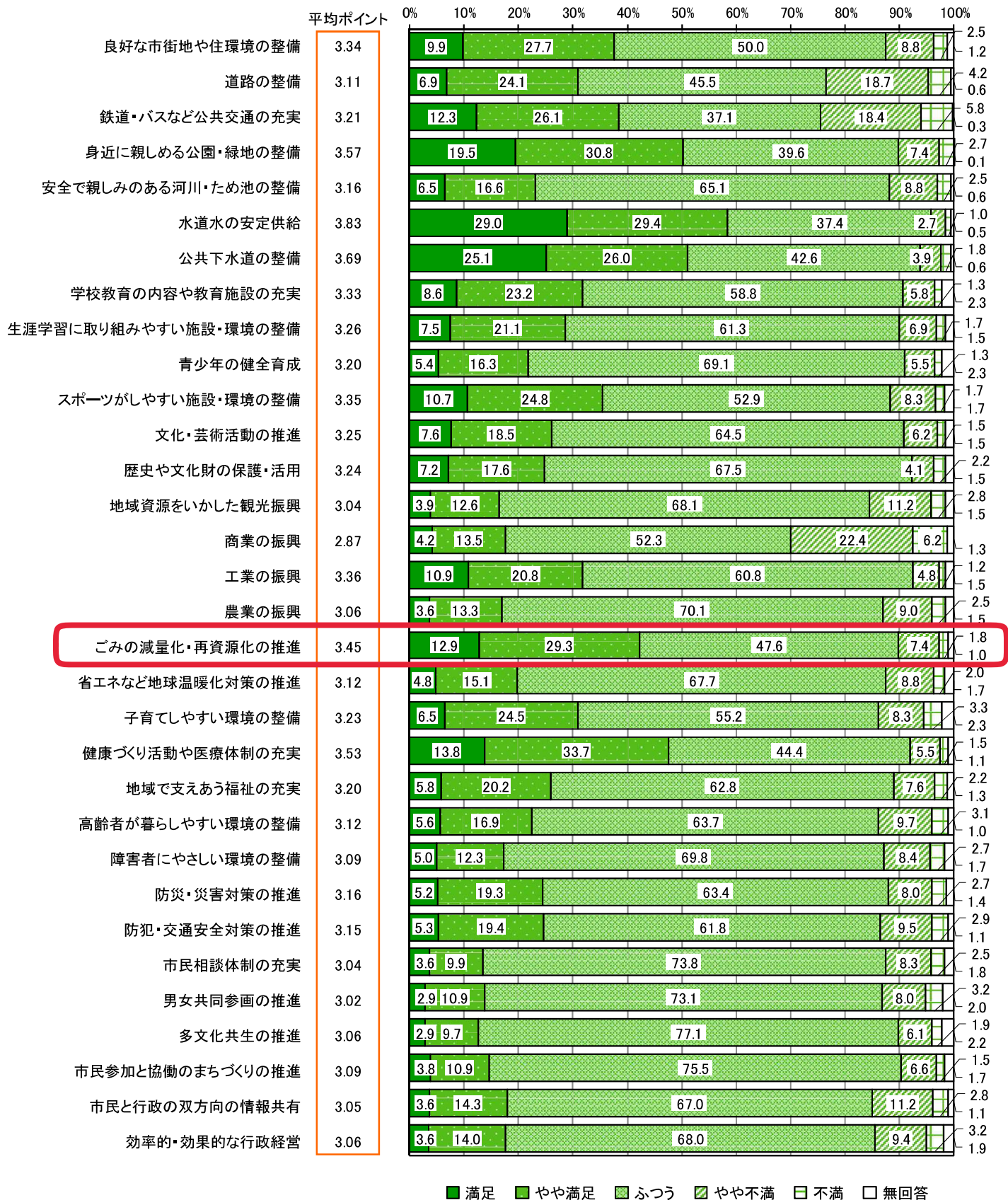
第8次刈谷市総合計画の施策体系をもとに設定した32項目に対して、満足度と重要度の評価を次のとおり点数化しました。

表 満足度・重要度の算出方法

満足度	満足度の評価では、「満足」を5点、「やや満足」を4点、「ふつう」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、各回答の合計値を、無回答を除いた件数で除して、満足度の平均ポイントを算出します。 平均ポイントが5に近いほど満足度が高く、1に近いほど満足度が低いことを示します。
重要度	重要度の評価では、「高い」を5点、「やや高い」を4点、「ふつう」を3点、「やや低い」を2点、「低い」を1点とし、各回答の合計値を、無回答を除いた件数で除して、重要度の平均ポイントを算出します。 平均ポイントが5に近いほど重要度が高く、1に近いほど重要度が低いことを示します。

(1) 市政に対する現状の満足度評価

図 市政に対する現状の満足度評価



満足度の平均ポイントの上位項目は、次のようになっています。

表 満足度平均ポイント 上位項目

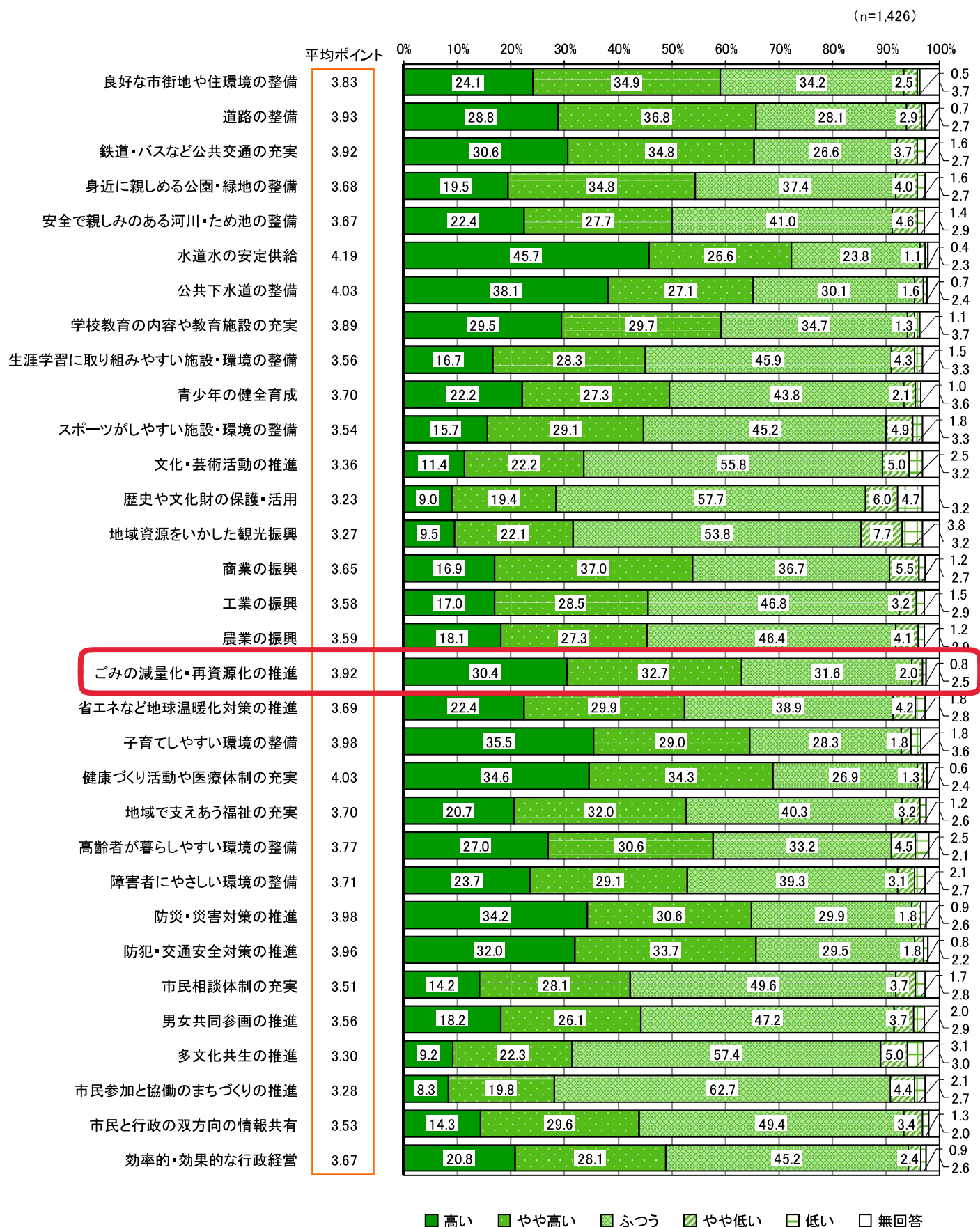
順位	項目	平均ポイント
1位	水道水の安定供給	3.83
2位	公共下水道の整備	3.69
3位	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57
4位	健康づくり活動や医療体制の充実	3.53
5位	ごみの減量化・再資源化の推進	3.45

図 満足度平均ポイント 上位20項目



(2) 市政に対する現状の重要度評価

図 市政に対する現状の重要度評価

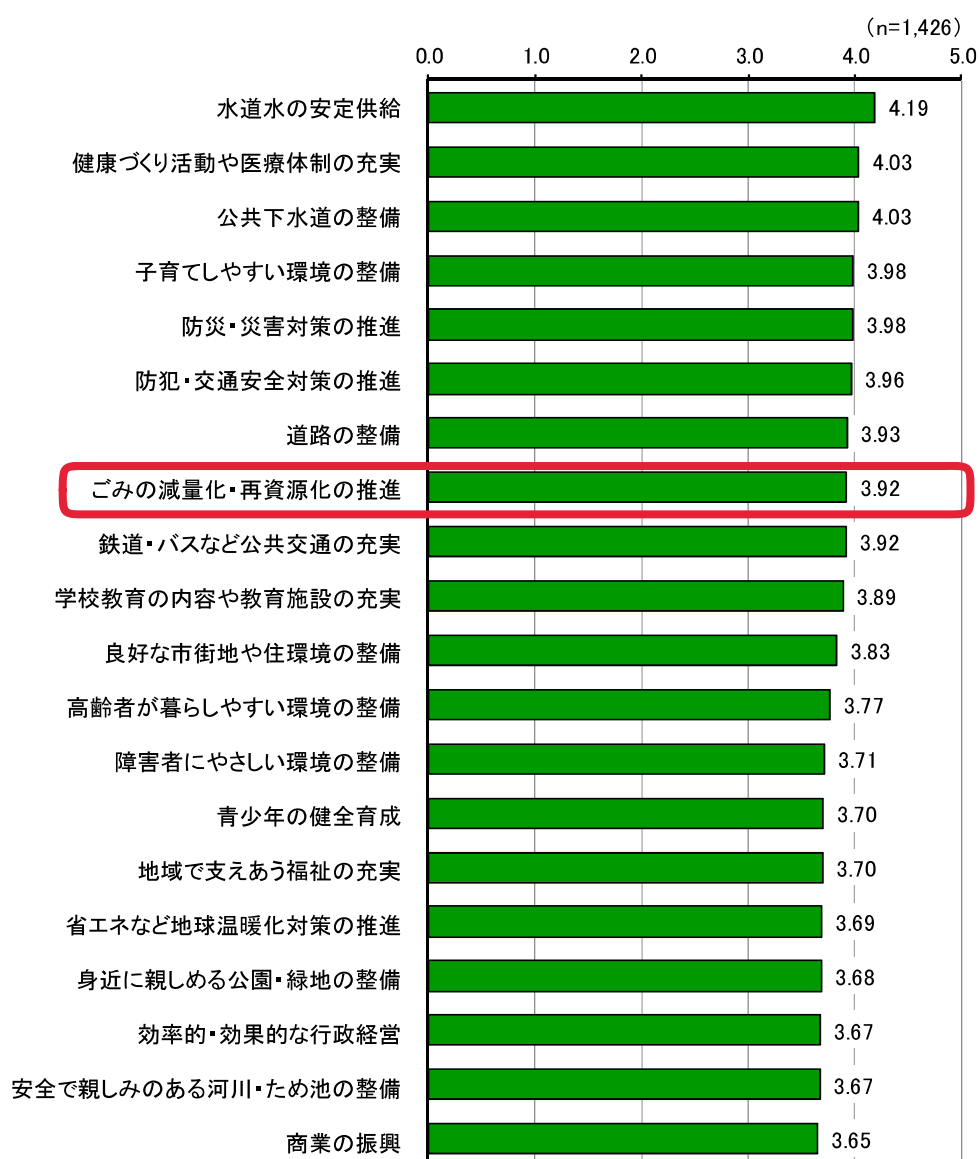


重要度の平均ポイントの上位項目は、次のようになっています。

表 重要度平均ポイント 上位項目

順位	項目	平均ポイント
1位	水道水の安定供給	4.19
2位	健康づくり活動や医療体制の充実	4.03
2位	公共下水道の整備	4.03
4位	子育てしやすい環境の整備	3.98
4位	防災・災害対策の推進	3.98

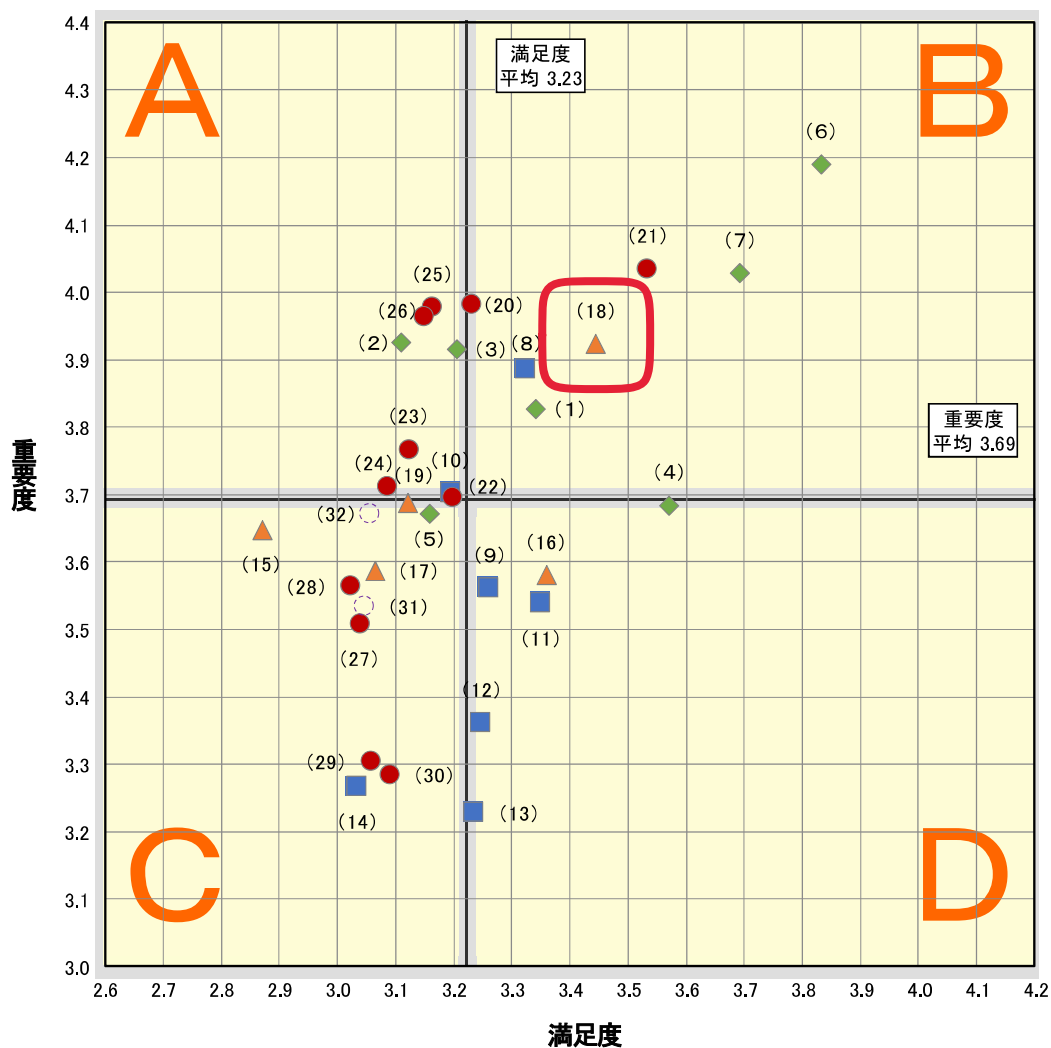
図 重要度平均ポイント 上位20項目



(3) 満足度・重要度の平均ポイント

満足度を横軸、重要度を縦軸としてグラフ化した図を用いて分析すると、満足度が低く重要度が高い施策（A分類）として、「25 防災・災害対策の推進」、「26 防犯・交通安全対策の推進」、「2 道路の整備」や「3 鉄道・バスなど公共交通の充実」をはじめとする8項目があげられています。

図 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図



分野	番号	項目
都市基盤	1	良好な市街地や住環境の整備
	2	道路の整備
	3	鉄道・バスなど公共交通の充実
	4	身近に親しめる公園・緑地の整備
	5	安全で親しみのある河川・ため池の整備
	6	水道水の安定供給
	7	公共下水道の整備
教育文化	8	学校教育の内容や教育施設の充実
	9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備
	10	青少年の健全育成
	11	スポーツがしやすい施設・環境の整備
	12	文化・芸術活動の推進
	13	歴史や文化財の保護・活用
	14	地域資源をいかした観光振興

分野	番号	項目
産業環境	15	商業の振興
	16	工業の振興
	17	農業の振興
	18	ごみの減量化・再資源化の推進
	19	省エネなど地球温暖化対策の推進
	20	子育てしやすい環境の整備
	21	健康づくり活動や医療体制の充実
福祉安心	22	地域で支えあう福祉の充実
	23	高齢者が暮らしやすい環境の整備
	24	障害者にやさしい環境の整備
	25	防災・災害対策の推進
	26	防犯・交通安全対策の推進
	27	市民相談体制の充実
	28	男女共同参画の推進
	29	多文化共生の推進
	30	市民参加と協働のまちづくりの推進
	31	市民と行政の双方向の情報共有
	32	効率的・効果的な行政経営

表 満足度・重要度の平均ポイントによる散布図での分類（散布図分類別、重要度順）

番号	項目	満足度	重要度	散布図での分類
	平均値	3.23	3.69	－
25	防災・災害対策の推進	3.16	3.98	A
26	防犯・交通安全対策の推進	3.15	3.96	A
2	道路の整備	3.11	3.93	A
3	鉄道・バスなど公共交通の充実	3.21	3.92	A
23	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.12	3.77	A
24	障害者にやさしい環境の整備	3.09	3.71	A
10	青少年の健全育成	3.20	3.70	A
22	地域で支えあう福祉の充実	3.20	3.70	A
6	水道水の安定供給	3.83	4.19	B
21	健康づくり活動や医療体制の充実	3.53	4.03	B
7	公共下水道の整備	3.69	4.03	B
20	子育てしやすい環境の整備	3.23	3.98	B
18	ごみの減量化・再資源化の推進	3.45	3.92	B
8	学校教育の内容や教育施設の充実	3.33	3.89	B
1	良好な市街地や住環境の整備	3.34	3.83	B
19	省エネなど地球温暖化対策の推進	3.12	3.69	C
32	効率的・効果的な行政経営	3.06	3.67	C
5	安全で親しみのある河川・ため池の整備	3.16	3.67	C
15	商業の振興	2.87	3.65	C
17	農業の振興	3.06	3.59	C
28	男女共同参画の推進	3.02	3.56	C
31	市民と行政の双方向の情報共有	3.05	3.53	C
27	市民相談体制の充実	3.04	3.51	C
29	多文化共生の推進	3.06	3.30	C
30	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.09	3.28	C
14	地域資源をいかした観光振興	3.04	3.27	C
4	身近に親しめる公園・緑地の整備	3.57	3.68	D
16	工業の振興	3.36	3.58	D
9	生涯学習に取り組みやすい施設・環境の整備	3.26	3.56	D
11	スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.35	3.54	D
12	文化・芸術活動の推進	3.25	3.36	D
13	歴史や文化財の保護・活用	3.24	3.23	D

2 - 4. 市民の暮らしの現状など

現状把握：設問 15～34

図 普段の生活について（設問 15～27） 調査結果比較

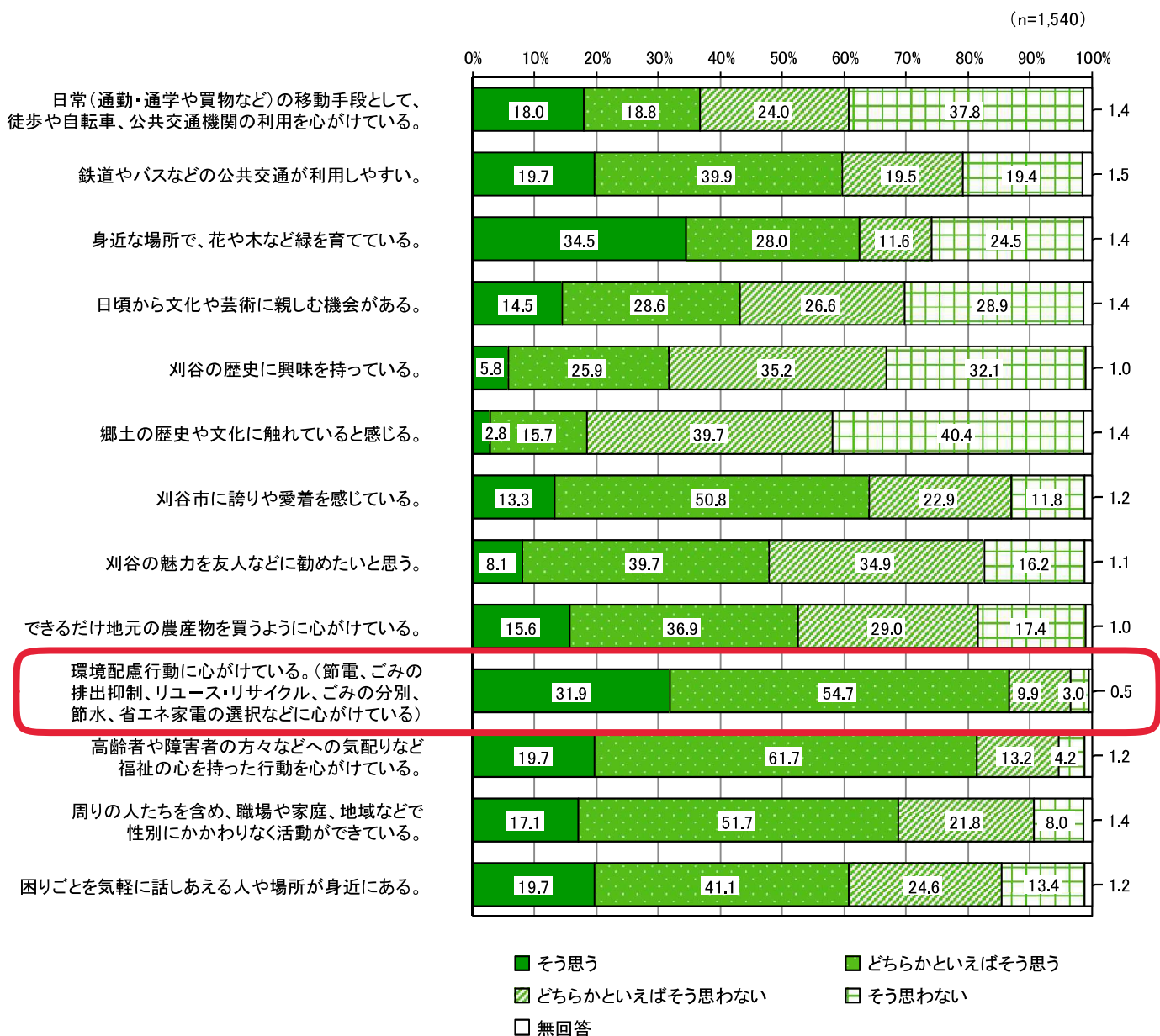


図 普段の生活について（設問 28～34）調査結果比較

